



2023年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年8月5日

上場会社名 三井松島ホールディングス株式会社 上場取引所 東・福
 コード番号 1518 URL <https://www.mitsui-matsushima.co.jp/>
 代表者(役職名)代表取締役社長 (氏名) 吉岡 泰士
 問合せ先責任者(役職名)執行役員 経理部長 (氏名) 永川 悟 (TEL) 092 (771) 2172
 四半期報告書提出予定日 2022年8月5日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (2023年3月期第1四半期決算説明資料)
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2023年3月期第1四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第1四半期	14,197	33.7	3,495	234.6	3,496	191.3	2,303	170.1
2022年3月期第1四半期	10,622	△30.7	1,044	107.0	1,200	△26.0	852	△39.8

(注) 包括利益 2023年3月期第1四半期 3,576百万円(161.6%) 2022年3月期第1四半期 1,367百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第1四半期	177.17	—
2022年3月期第1四半期	65.57	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第1四半期	76,797	38,531	49.4
2022年3月期	67,837	35,537	52.2

(参考) 自己資本 2023年3月期第1四半期 37,966百万円 2022年3月期 35,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	—	—	80.00	80.00
2023年3月期	—	—	—	—	—
2023年3月期(予想)	—	80.00	—	150.00	230.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注) 2023年3月期(予想)の内訳 第2四半期末: 普通配当 40円00銭 記念配当 40円00銭
 期末: 普通配当 40円00銭 記念配当 110円00銭

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	70,000	50.2	23,200	175.6	23,500	173.4	15,000	178.0	1,153.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 ー社(社名)ー 、除外 ー社(社名)ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期1Q	13,064,400株	2022年3月期	13,064,400株
② 期末自己株式数	2023年3月期1Q	70,603株	2022年3月期	54,903株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期1Q	13,001,647株	2022年3月期1Q	13,006,839株

(注) 期末自己株式数の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2023年3月期1Q 70,000株、2022年3月期 54,300株)を含めております。
 また、期中平均株式数(四半期累計)の算定上控除する自己株式数には、株式給付信託(BBT)が保有する当社株式(2023年3月期1Q 62,150株、2022年3月期1Q 57,000株)を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

		前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減額
売上高	①生活関連	6,363	8,160	1,797
	②エネルギー	3,958	5,708	1,750
	③その他	312	360	47
	調整額	△11	△32	△20
	合計	10,622	14,197	3,575
営業利益	①生活関連	716	1,061	344
	②エネルギー	561	2,788	2,227
	③その他	32	45	13
	調整額	△265	△399	△134
	合計	1,044	3,495	2,450
営業外収益		210	141	△69
営業外費用		55	140	84
経常利益		1,200	3,496	2,296
特別利益		71	2	△69
特別損失		28	3	△24
税金等調整前四半期純利益		1,243	3,495	2,251
法人税等合計		387	1,238	851
四半期純利益		856	2,256	1,400
非支配株主に帰属する四半期純利益又は 非支配株主に帰属する当期純損失(△)		3	△47	△50
親会社株主に帰属する四半期純利益		852	2,303	1,450

当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、生活関連事業の電子部品分野における売上増加や日本カタン株式会社（電力関連資材分野）の子会社化並びにエネルギー事業の石炭生産分野における石炭価格の上昇などにより、売上高は14,197百万円と前年同期比3,575百万円（33.7%）の増収となりました。

営業利益は、エネルギー事業の上記要因などにより、3,495百万円と前年同期比2,450百万円（234.6%）の増益となりました。

経常利益は、営業外費用に為替差損69百万円を計上したものの、営業外収益に持分法による投資利益67百万円を計上したことなどにより、3,496百万円と前年同期比2,296百万円（191.3%）の増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金費用1,238百万円を計上したことなどにより、2,303百万円と前年同期比1,450百万円（170.1%）の増益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、売上高については、セグメント間取引消去前の金額によっております。

①生活関連事業

売上高は、生活関連事業の電子部品分野における売上増加や日本カタン株式会社（電力関連資材分野）の子会社化などにより、8,160百万円と前年同期比1,797百万円（28.3%）の増収となり、セグメント利益は、1,061百万円と前年同期比344百万円（48.1%）の増益となりました。

②エネルギー事業

売上高は、石炭生産分野における石炭価格の上昇などにより、5,708百万円と前年同期比1,750百万円（44.2%）の増収となり、セグメント利益は2,788百万円と前年同期比2,227百万円（396.9%）の増益となりました。

③その他の事業

売上高は360百万円と前年同期比47百万円（15.3%）の増収となり、セグメント利益は45百万円と前年同期比13百万円（42.3%）の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び純資産の状況)

(単位：百万円)

	前連結会計年度	当第1四半期 連結会計期間	増減額
流動資産	38,884	44,310	5,426
固定資産	28,953	32,486	3,532
資産合計	67,837	76,797	8,959
(内、現金及び預金(長期含む))	(21,589)	(22,867)	(1,278)
流動負債	19,387	22,058	2,671
固定負債	12,913	16,207	3,294
負債合計	32,300	38,266	5,965
(内、借入金)	(11,828)	(19,402)	(7,574)
純資産合計	35,537	38,531	2,993
負債・純資産合計	67,837	76,797	8,959

①資産

資産合計は76,797百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,959百万円(13.2%)の増加となりました。主な要因は、売掛金の増加などによる流動資産の増加5,426百万円(14.0%)、並びに有形固定資産の増加などによる固定資産の増加3,532百万円(12.2%)によるものであります。

②負債

負債合計は38,266百万円となり、前連結会計年度末に比べ5,965百万円(18.5%)の増加となりました。主な要因は、短期借入金の増加などによる流動負債の増加2,671百万円(13.8%)、並びに長期借入金の増加などによる固定負債の増加3,294百万円(25.5%)によるものであります。

③純資産

純資産合計は38,531百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,993百万円(8.4%)の増加となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上などによる株主資本の増加1,210百万円(3.4%)、並びに為替換算調整勘定の増加などによるその他の包括利益累計額の増加1,320百万円(667.9%)によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向を踏まえ、2022年5月13日公表の業績予想及び配当予想数値を修正しております。詳しくは、本日(2022年8月5日)公表の「2023年3月期業績予想の修正に関するお知らせ」及び「2023年3月期配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,558	22,834
受取手形、売掛金及び契約資産	8,404	13,204
商品及び製品	4,106	4,341
仕掛品	1,637	953
原材料及び貯蔵品	1,069	1,144
その他	2,189	1,908
貸倒引当金	△80	△76
流動資産合計	38,884	44,310
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,205	3,704
機械装置及び運搬具（純額）	1,041	1,131
土地	6,910	8,390
その他（純額）	1,858	1,942
有形固定資産合計	13,016	15,169
無形固定資産		
のれん	10,367	11,597
その他	371	424
無形固定資産合計	10,738	12,021
投資その他の資産		
投資有価証券	3,442	3,523
その他	2,857	2,945
貸倒引当金	△1,100	△1,173
投資その他の資産合計	5,199	5,296
固定資産合計	28,953	32,486
資産合計	67,837	76,797
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6,743	4,996
短期借入金	3,967	9,130
未払法人税等	368	275
賞与引当金	487	494
その他	7,820	7,161
流動負債合計	19,387	22,058
固定負債		
長期借入金	7,860	10,272
役員株式給付引当金	56	83
退職給付に係る負債	718	1,102
資産除去債務	1,930	2,097
その他	2,346	2,652
固定負債合計	12,913	16,207
負債合計	32,300	38,266

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,571	8,571
資本剰余金	6,220	6,220
利益剰余金	20,547	21,806
自己株式	△102	△149
株主資本合計	35,237	36,448
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	375	396
繰延ヘッジ損益	△131	122
土地再評価差額金	1,150	1,150
為替換算調整勘定	△1,197	△151
その他の包括利益累計額合計	197	1,517
非支配株主持分	102	565
純資産合計	35,537	38,531
負債純資産合計	67,837	76,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
売上高	10,622	14,197
売上原価	7,644	8,523
売上総利益	2,977	5,674
販売費及び一般管理費		
人件費	770	808
福利厚生費	161	166
減価償却費	40	57
のれん償却額	164	191
その他	795	955
販売費及び一般管理費合計	1,932	2,179
営業利益	1,044	3,495
営業外収益		
受取利息	12	2
受取配当金	24	31
持分法による投資利益	-	67
為替差益	129	-
その他	44	40
営業外収益合計	210	141
営業外費用		
支払利息	45	38
為替差損	-	69
その他	10	32
営業外費用合計	55	140
経常利益	1,200	3,496
特別利益		
固定資産売却益	71	0
その他	-	1
特別利益合計	71	2
特別損失		
固定資産除却損	1	1
投資事業損失	5	-
関係会社清算損失	17	-
その他	4	2
特別損失合計	28	3
税金等調整前四半期純利益	1,243	3,495
法人税、住民税及び事業税	359	1,091
法人税等調整額	28	147
法人税等合計	387	1,238
四半期純利益	856	2,256
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	3	△47
親会社株主に帰属する四半期純利益	852	2,303

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)
四半期純利益	856	2,256
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6	21
繰延ヘッジ損益	△68	253
為替換算調整勘定	552	1,072
持分法適用会社に対する持分相当額	33	△26
その他の包括利益合計	510	1,320
四半期包括利益	1,367	3,576
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,364	3,618
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△42

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

(子会社株式の追加取得)

当社は、2022年7月7日にエンデバー・ユナイテッド投資事業有限責任組合から、同社が保有する、当社連結子会社の日本カタン株式会社（以下、「日本カタン」）の株式全てを当社に売却できる権利（プットオプション）を行使する旨の通知を受領し、2022年7月8日開催の取締役会において、同社が保有する日本カタンの株式全て（48.58%）を追加取得することについて決議いたしました。

(1) 取引の概要

① 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合当事企業の名称 日本カタン株式会社

事業の内容 送電線用架線金具・配電用架線金具の製造販売、各種調査・受託試験・分析業務

② 企業結合の日

2022年8月9日（予定）

③ 企業結合の法的形式

非支配株主からの株式取得

④ 結合後企業の名称

変更はありません。

⑤ その他取引の概要に関する事項

追加取得する議決権比率は48.58%であり、議決権比率の合計は98.64%となる予定です。

(2) 実施する予定の会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号）及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第10号）に基づき、共通支配下の取引等のうち、非支配株主との取引として処理する予定であります。

(3) 子会社株式の追加取得に関する事項

取得の対価	現金	1,870百万円
取得原価		1,870百万円

(4) 非支配株主との取引に係る当社の持分変動に関する事項

① 資本剰余金の主な変動要因

子会社株式の追加取得

② 非支配株主との取引によって減少する資本剰余金の金額

現時点では確定しておりません。